



# アドナイ刊

主の山に備えあり (創世記22章)

発行 社会福祉法人 十字の園  
 ケアハウス アドナイ館  
 細江デイサービスセンター  
 発行責任者 河出 雅代  
 〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川7437-8  
 電話 (053) 439-1200 (代表)  
 439-1212 (デイ直通)  
 FAX (053) 439-1211  
 郵便振替 00890 - 9 - 125741  
 E-mail: hm-adonai@orion.ocn.ne.jp  
 URL: [http://www.jyuji.or.jp/hamamatsu\\_city/adonai/](http://www.jyuji.or.jp/hamamatsu_city/adonai/)



🌸 静岡県立浜松湖東高等学校 3年5組の皆様、手作りマスクありがとうございました。(2020年4月22日) 🌸

## ♣️ みおつくし ♣️

鹿児島空港から車で一時間五〇分、薩摩半島の西南部に坊津秋目がある。秋目は東シナ海に面した山間の入り江が入り組んだ小さな漁村である。天平勝宝五年(七五三)、唐の高僧鑑真和尚を乗せた船がこの地に着いた。『唐鑑真過海大師東征伝』には鑑真の足跡が記されているが、「薩摩国阿多郡秋妻屋浦へ着いた」とある。

鑑真は中国揚州の人で諸宗の奥義を極めた当代随一と言われた高僧で医学にも通じていた。奈良の唐招提寺は鑑真の開山である。渡航を六度試みて日本に辿り着いた。五五歳で日本行きを決意し六三歳の時に失明をする。六六歳で日本に来て七六歳で亡くなるが、其の間に聖武上皇・孝謙天皇に授戒をする。正倉院の宝物に聖武上皇の袈裟がある。映画にもなった井上靖の『天平の甕』に、遣唐使で高僧招聘の使命をおびた栄叡と普照が鑑真に派遣を依頼する場面が書かれてある。招聘に依る弟子はなく、「お前たちが行かないなら私がいくことにしよう」、鑑真は自ら日本行きを決意する。

苦難の末やっと辿り着いた秋目の海は失明をした鑑真の目に、どのように映ったのだろう。

(U)

## 2019 年度事業活動計算書 (抜粋)

\*決算書等書類は紙面の都合上一部のみの掲載となります。その他の決算書については、法人本部にて閲覧できます。

### ■事業活動計算書

#### アドナイ館

(単位：円)

| 貸 方       |             | 借 方       |             |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 科 目       | 金 額         | 科 目       | 金 額         |
| サービス活動収益  | 95,287,920  | サービス活動費用  | 88,012,550  |
| サービス活動外収益 | 4,734,300   | サービス活動外費用 | 3,282,658   |
|           |             | 経常増減差額    | 8,727,012   |
| 合 計       | 100,022,220 | 合 計       | 100,022,220 |

#### 細江デイサービス

(単位：円)

| 貸 方       |            | 借 方       |            |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 科 目       | 金 額        | 科 目       | 金 額        |
| サービス活動収益  | 67,497,436 | サービス活動費用  | 65,152,638 |
| サービス活動外収入 | 88,260     | サービス活動外費用 | 0          |
|           |            | 経常増減差額    | 2,433,058  |
| 合 計       | 67,585,696 | 合 計       | 67,585,696 |

### ■入居者の状況 (2020年3月31日現在)

#### ■月度利用の状況

| 区 分   | 4月   | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合 計   |
|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| ケアハウス | 男    | 14  | 14  | 14  | 14  | 14  | 15  | 16  | 16  | 16  | 16  | 16  | 179人  |
|       | 女    | 36  | 36  | 36  | 36  | 36  | 36  | 34  | 34  | 34  | 34  | 34  | 421人  |
|       | 計    | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  | 50  | 600人  |
| デイ    | 利用者数 | 595 | 631 | 581 | 641 | 653 | 608 | 607 | 534 | 582 | 549 | 583 | 7146人 |
|       | 営業日数 | 26  | 27  | 25  | 27  | 27  | 25  | 27  | 26  | 25  | 24  | 25  | 310日  |

#### ■利用者の状況

| 区分 | 人数 | 年 齢 |    |        | 入 居 期 間 |        | 出身地域別人数 |    |    | 入退居等の状況 |    |    |
|----|----|-----|----|--------|---------|--------|---------|----|----|---------|----|----|
|    |    | 最高  | 最低 | 平均     | 平均      | 最長     | 圏内      | 圏外 | 県外 | 入居      | 退居 | 入院 |
| 男  | 16 | 94  | 48 | 79.87歳 | 6年7ヶ月   | 27年0ヵ月 | 8       | 3  | 4  | 2       | 1  | 3  |
| 女  | 34 | 97  | 58 | 83.29歳 | 9年0ヶ月   | 27年0ヵ月 | 28      | 5  | 2  | 3       | 6  | 5  |
| 計  | 50 |     |    |        | 7年9ヶ月   |        | 36      | 8  | 6  | 5       | 7  | 8  |

#### ■介護認定者の状況

| 要介護度 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計  |
|------|------|------|------|------|------|------|------|----|
| 人 数  | 8    | 5    | 7    | 2    | 1    | 0    | 0    | 23 |

#### ■介護保険・医療保険(サービス)利用状況

| 区 分 | デイサービス | ホームヘルパー | ショートステイ | 福祉用具 | 訪問看護(介) | 訪問看護(医) | 計  |
|-----|--------|---------|---------|------|---------|---------|----|
| 男   | 4      | 3       | 0       | 0    | 0       | 0       | 7  |
| 女   | 12     | 7       | 0       | 11   | 0       | 1       | 31 |
| 計   | 16     | 10      | 0       | 11   | 0       | 1       | 38 |

#### ■苦情(事故)解決に関する状況

(単位：人)

|                    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| ケアハウス<br>(アクシデント)  | 1  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 1   | 0   | 0  | 0  | 0  | 3  |
| デイサービス<br>(アクシデント) | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 1  |

### 事業報告(総括)

六月に施設長が交代し、新体制となったが月一回の職員礼拝を継続し、毎日の連絡会では、行動規範やローズンゲンの読み合わせを行った。ケアハウスでは、施設懇談会、給食懇談会を実施し、入居者の意見を聞く機会を持った。デイサービスでは、在宅生活を見据えたサービス内容の提供に努め、家族会を実施した。毎月の職員勉強会は、担当職員が工夫を凝らし意欲的に取り組むことができた。浜松地区三施設の相談員会議を定例化し情報共有を図り、ニーズに応じた施設移動に取り組んだ。施設整備においては、長年の懸案であった大型乾燥機の稼働停止を実施することができ、騒音等の問題が解消した。その他、ボイラー、自動ドア、自家発電機など課題になっていた箇所の修理を実施した。



「就任のご挨拶」

施設長 河出雅代

新年度四月からアドナイ館の施設長に就任しました、河出雅代と申します。アドナイ館には二年前課長として赴任してきましたが、その前は隣の特養浜松十字の園で、介護や相談支援に長く携わってきました。

私が十字の園に勤めて三年目、平成五年に法人内で初めてのケアハウスとしてアドナイ館が誕生しました。

アドナイ館の施設長に就任するにあたり今更ながら「ケアハウス アドナイ館」って何?と考えてみました。そもその発想は、聖隷や十字の園で長年働いてきた先達者の老後の住まいとしてでしたが、それが地域福祉と結びついた形で実現しました。

初代施設長の平井章氏は、ケアハウスを「賄いつきの老人アパート」と説明しています。そこへ、在宅サービスや施設独自のケアシステムを導入して「ケア付けハウス」として「自立の気持ちさえあれば住み続けられ

る」施設の実現を果たしてきました。

叶うことならここを終の棲家としたいと願って入所されてくの方が多くいらっしやいます。

実際にこの二七年間の歩みの中では施設での看取りも行われておりませんが、隣の浜松十字の園へ移られた方も少なくありません。

年を重ねどうしても介護や看護の力が必要になつてきます。気持ちだけではかなわない

限界があります。アドナイ館での生活が出来なくなった時、同じ理念で運営される特養の浜松十字の園や特定施設の第2アドナイ館があることは大きな期待

です。施設が変わっても、必要なケアを受けながら自由でその人らしい生活が営まれるように

つながりを築くことが、十字の園での経験を持ち、アドナイ館と第2アドナイ館という二つの

施設の責任者を任された私の使命だと心に刻み邁進してまいります。

ます。

福祉情報 - その145 - 一事業所紹介一

「大切にします あなたの言葉 あなたの思い」

私たち十字の園のケアマネジャーは、地域の皆様の介護に関するお困り事、悩み事のご相談に対応いたします。

たとえば、高齢になつた事で以下のようなお困り事がございましたらぜひ私達にご相談下さい。

○足が悪くなつてきた、転ぶのが怖い、リハビリをしたい。  
○家でお風呂に入るのが大変になつてきた、手伝ってもらいたい。

○独り暮らしだけど、掃除や重い物をするのが大変なんです。

こういった場合に介護認定を受ける事で介護保険の補助を受けて介護サービスを利用する事ができるようになります。

皆様のお気持ちに寄り添いながら、より良い介護サービスを利用して頂けるよう一緒に考えていくのが私達の役割です。

介護が必要になつても住み慣れた場所で生活したい...そんな皆様の想いに寄り添い、気軽に相談できる一番身近な存在でありたいと思っております。

浜松十字の園支援センター

たべもの - 厨房より - あれこれ

119 夏野菜ゴーヤについて

沖縄の野菜で最も知名度が高いのがゴーヤ。

ゴーヤは別名「苦瓜(にがうり)」と言い、その名の通り苦みがウリ!?!の夏野菜です。

あの独特の苦みには胃腸を刺激して食欲を増進させ、神経をシャキッとさせる作用もあります。ビタミンCも豊富で夏の強い紫外線から肌を守ってくれます。

沖縄料理のゴーヤチャンプルーは豆腐や卵、豚肉などのたんぱく質も一緒にとれて夏の疲労回復にピッタリ。



「良薬は口に苦し!」ゴーヤは夏の身体を守るお勧めの野菜です。

ケアハウス

わたしの夢  
わたしの楽しみ  
わたしの○○

「思い出」  
入居者 河合とめ子

私の育ったふるさととは静岡県引佐郡細江町です。田舎に生まれました。

周りは田んぼばかりで、春になるとレンゲの花が一面に咲きます。友達と学校の帰りにかわいらしいピンクの花の上に寝転んだり首飾りをつくって首に巻いたりして、空に向かって「お母さん」と呼んでいました。私が五歳の時お母さんは亡くなりました。私は六人兄弟姉妹(男一人、女五人)の末っ子です。お母さん亡き後はおばあさん、お姉さんに育ててもらいました。お姉さんたちは可愛がってくれ



孫と私

たけれどやっぱり母親が恋しかったのです。

夏になると友達七人で近くの沢にホテルをつかまえて網を持って行きましました。ホテルはほんとにちいさなからだからきれいな光を出して、暗闇の中を音もなく飛び回っていて不思議に思ったものです。次の朝、もとの草の上にそと載せて「またきます。サヨウナラ」と言って帰るのです。お正月には、友達みんなが集まって羽根つきをしました。着物を着せてもらうのがうれしくて、毎日早くお正月が来ないかなと数えながら待っていました。

年に一度、東京にいるお姉さんが父母の墓参りに来ましました。両親は、高台のミカンに囲まれた浜名湖の見える景色の良い所で眠っています。お姉さんはいつも私が採ってきたジュジュ玉をきれいな模様の布に包んで、お手玉を作ってくれました。私



若かりし頃の私

は嬉しくて、そのお手玉で友達と遊んだりあげたりしました。そのお姉さんも亡くなってしまいました。

今は、レンゲもホテルもみんな遠い昔のことになりました。アドナイ館にお世話になって五か月になります。職員の皆様、入居者の皆様、これからもよろしくお願い致します。

新型コロナウイルス  
感染防止対策について



飛散防止対策済事務所

アドナイ館では、感染防止対策として、食事の二部制や外出の自粛、買い物ツアーの少人数対応、飛散防止フィルムによる飛沫対策を実施しました。

ケアハウス日誌

4月

- 8 自動車文庫
- 11 読書会
- 15 防災訓練
- 16 ビューティーヘルパー
- 16 買い物ツアー
- 17 フラワー教室(花の購入のみ)
- 17 湖東高校(三年五組)マスク寄贈
- 22 職員入居者懇談会
- 23 入居者手洗い教室

5月

- 14 買い物ツアー
- 15 フラワー教室(花の購入のみ)
- 21 ビューティーヘルパー
- 28 防災訓練

6月

- 10 自動車文庫
- 10 買い物ツアー
- 12 読書会
- 13 ビューティーヘルパー
- 18 防災訓練
- 19 フラワー教室(花の購入のみ)
- 22 芳樹会役員会
- 23 よろず相談日(施設長)

4月～5月

職員勉強会、防災委員会、栄養相談、筋力トレーニング、カラオケ等は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止としました。

3月 ひな祭り



観光地みたいに顔を入れて…ご利用者と職員仲良く、おひな様！

デイサービス

細江デイサービスセンターでのレクリエーションのコーナー

4月 体操とカラオケ



理学療法士の指導の下、たのしくやります。



北国の春や津軽海峡・冬景色が人気曲です。

5月 畑や花壇作り



白ゴーヤと枝豆とカボチャ。美味しく 育つか？

《(♪ デイサービス日誌 ♪)》

|    | レクリエーション |          |           |          |          |
|----|----------|----------|-----------|----------|----------|
|    | 第1週      | 第2週      | 第3週       | 第4週      | 第5週      |
| 3月 | ひな祭りレク   | 個別グループ活動 | フリーレク(集団) | 個別グループ活動 | 節句レク     |
| 4月 | 個別グループ活動 | 個別グループ活動 | 個別グループ活動  | 個別グループ活動 | 個別グループ活動 |
| 5月 | 個別グループ活動 | 個別グループ活動 | 個別グループ活動  | 個別グループ活動 | 個別グループ活動 |
| 6月 | 個別グループ活動 | 個別グループ活動 | 個別グループ活動  | 個別グループ活動 | 個別グループ活動 |

《(☆ デイサービスの動き ☆)》

|  |      |   |      |   |
|--|------|---|------|---|
| 【ディ会議】<br>4/緊急事態宣言の為、お休み<br>5/28<br>6/25 | 【出張】 | 【サービス担当者会議】<br>4/7,5/13,5/28,<br>6/3,6/9<br>(川端、宮道) | 【実習】 | 【ボランティアの皆様へ】<br>いつも細江デイサービスセンターにお越し頂きありがとうございます。<br>現在は新型コロナウイルスの影響によりご遠慮して頂いています。状況が落ち着いた際は、またお願い致します。 |
|--|------|---|------|---|

新職員紹介



大谷さとみ  
出身地 浜松市  
部門 ケアハウス



野末芳美  
出身地 横浜市  
部門 ケアハウス



内田友美  
出身地 浜松市  
部門 厨房

二十数年前、高校生の時に労作  
授業で訪問した「アドナイ館」で  
働ける事がうれしいです。早くお  
いしい料理が作れるように、皆の  
技を身に付けたいです。

四月より、アドナイ館の相談  
員として勤務しています。皆様  
が笑顔で毎日を過していただい  
けるよう、頑張りたいと思います。  
宜しくお願いいたします。

この度、第2アドナイ館から  
お手伝いに来ました。のんびり  
した性格なので気づかないこと  
が多いかと思しますのでご指導  
の程よろしくお願いいたします。

曳馬野

密を避けし 寂をいやすか オルゴール  
螺子巻けば鳴る ハレルヤコーラス

春海

蒼空に 映える若葉の まぶしくて

陽出子

ふと蘇る 青春のとき

二首

巣ごもりの コロナの風よ さようなら

青葉にそよぐ 新緑の風

幼ない日 おもちの車に猫をのせ

佐和子

押して歩いた可愛かったと

木の間より 朝日輝く 庭に立ち

香代子

平和日本の 幸しみじみと



花の日礼拝  
学生の皆さんありがとうございます。

2020年6月24日  
聖隷クリストファー中・高等学校から  
お花を頂きました。

献金感謝

|            |     |          |
|------------|-----|----------|
| 4月分        | 4件  | 75,000円  |
| 5月分        | 3件  | 6,000円   |
| 6月分        | 7件  | 251,000円 |
| 合計         | 14件 | 332,000円 |
| 4~6月<br>累計 |     | 332,000円 |

『献金者ご芳名』

(敬称略)

\*4月\*

澤田孝子、  
聖隷クリストファー中・高等学校宗教部、

日本基督教団隠岐教会、

日本基督教団静岡草深教会

\*5月\*

松本筑摩野伝道所、神山洋志、

匿名一名

\*6月\*

四元めぐみ、花島光男、匿名五名

浜松湖東高等学校  
三年五組の皆様より  
手作りマスクを頂きました



中日新聞が取材に来られました。

あとがき

施設長交代に伴い、アドナイ  
刊もリニューアル致しました。  
今まで黒一色で作成していた  
紙面を二色刷りに。年六回発行  
していたものを年四回の発行と  
しました。発行回数が少なく  
なった分、より見やすい機関紙  
になるよう心掛けていきます。  
世間は、コロナ・コロナと暗  
いニュースばかり、ピンチと下  
を向くのではなく、発想の転換  
を図れるチャンスと捉え、前向  
きな内容を提供して行きたいと  
思っております。

(SH)